

# 3年 世界史B 課題(5/8-14)

\*教科書P86-88 を読みながら、空欄( 1 )～( 58 )に適する語句をルーズリーフに書きなさい。ただし、文中に空欄に入る語句が出ている場合がある。

\*中国史が続きますので、普段使わない漢字がたくさん出てきます。教科書をよく見ながら漢字を書き間違えないように注意してください。また、読み方もよくみておいてください。

\*ただ空欄を埋めることだけに注力するのではなく、文章の意味をできるだけ把握しながら進めてください。

\*1学期の世界史Bの初回の授業で提出すること。

## 南北朝の文化(P86)

江南の(1 )と(2 )、および南朝の四つの王朝が交替した(3 )には、(4 )が主導する六朝文化が開花した。詩の(5 ) (6 )、書の(7 )、絵画の(8 )らがこれを代表し、散文では四六駢儷体(9読み方 )という華麗な文章が好まれた。梁の(10 )が編集した『(11 )』は、古来のすぐれた詩文を集めたもので、日本の文化にも大きな影響を与えた。貴族の間では、「竹林の七賢」の言行にみられる(12 )がもてはやされ、(13 )が歓迎された。これに対して北朝では、北魏の歴史地理書『(14 )』や農業技術書『(15 )』のような、現実的で実用的な文化が開花した。

仏教は、南北朝時代の社会不安のなかで、中華文明の世界に根をおろした。華北では、五胡十六国時代に西域の龜茲出身の(16 )や(17 )らが布教に努め、身分を問わず平安を願う多くの人々に受け入れられた。江南では、インドにおもむいた(18 )の求法僧(19 )の活躍もあって、老荘思想をとおして理解され、貴族の間に流行し、南朝の首都(20 )には仏寺が林立した。北魏で国教とされたのは、(21 )によって大成された(22 )であったが、やがて仏教が国家の庇護を受けることになり、首都(23 )を中心に多くの寺が建立された。(24 )の石窟寺院の造営は、五胡十六国時代にはじまり、北魏の(25 ) (山西省大同市西郊)・(26 ) (洛陽市の南郊)をへて、のちの時代に受けつがれた。

## 隋唐時代(P87)

581年、北周の外戚の(27 ) (28 )は、禪讓の形式で(29 )を建て、長安に(30 )を築いた。589年には南朝の(31 )を滅ぼし、ここに秦漢時代以来の中華帝国が再建された。文帝は、北朝以来の(32 )や徴兵による(33 )を受けつぎ、(34 )を制

定し、税制としては(35 )を確立し、皇帝による小農民支配を強化した。また、門閥貴族に有利であった(36 )を廃止して、学科試験による官吏登用法(選挙)をはじめた。文帝をついだ(37 )は、江南と華北とを結ぶ物資流通の大動脈の(38 )を完成させた。外政の面では、隋は騎馬遊牧民国家の(39 )を討ち、これを東西の分裂に追いこんだ。しかし、3次にわたる(40 )への出兵が失敗に終わると、全土に農民反乱がおこり、618年に隋は滅んだ。

楊堅と同じ北周の貴族であった(41 )(42 )は、隋末の混乱に乗じて挙兵して大興城(長安)に入り、618年に帝位について(43 )王朝を建てた。第2代の(44 )(45 )の政治は、(46 )としてたたえられ、第3代の高宗の時代には、「世界帝国」唐の勢力は中央アジアまで拡大し、イスラーム世界と接することとなった。

唐の政治は隋を継承したものであり、律令を整備し、(47 )と(48 )を中心とする中央官制を確立した。また、全国を(49 )に組織して、地方行政を整え(州県制)、官吏の登用は、隋の選挙の法を発展させた(50 )によって行い、門閥貴族の政治への介入を抑制した。唐もまた、大土地所有者をおさえ、小農民を保護育成することを農政の基本とし、(51 )を採用した。土地を与えられた農民は、(52 )の税役を負担し、(53 )によって徴兵された。

高宗の死後、皇后の(54 )が帝位につき、一時、国号を(55 )と称するなどの混乱はあったが、8世紀のはじめに即位した(56 )は、内政を整え、国境地域には(57 )が指揮をとる軍団を配置して、国の守りを固め、唐の発展に努めた(58 )。

## 受験生へ

### 受験勉強は捗っていますか？

各科目何時間使うことができるのか、問題集の1単元あたりを何時間使って勉強するかなどを考えて計画すると、やるべきことが膨大で、1日7～8時間の勉強時間でも足りないと感じるはずです。自分の計画とやる気次第でしっかりと力を伸ばすことができる期間です。今できること、目の前のことにしっかりと向き合っ、時間を大切に勉強してください。

### ～世界史の受験勉強の流れ～

1単元ごとに教科書を読む→ノートに簡単にまとめる→問題集を解く(間違えた問題に印をつけて、次回もう一度解く)



**1単元ごととは、教科書の章を細かく分けたものです。(教科書の目次参照)**

**第1章だったら、1 オリент世界の成立 2 オリент世界の展開……**